

2014年度  
第1四半期 決算説明資料

2014年7月31日  
三和ホールディングス株式会社

1. 連結業績の概要

(百万円、千ドル、千ユーロ)

	2013年度									2014年度														
	第1四半期			第2四半期			第2四半期累計			通期			第1四半期			第2四半期(予想)			第2四半期累計(予想)			通期(予想)		
	(@92.57 @122.02)	利益率	前年 増減率	前年 増減率	(@95.90 @125.79)	利益率	前年 増減率	(@97.99 @130.56)	利益率	前年 増減率	(@102.57 @140.28)	利益率	前年 増減率	前年 増減率	(@100.00 @140.00)	利益率	前年 増減率	(@100.00 @140.00)	利益率	前年 増減率	(@100.00 @140.00)	利益率	前年 増減率	
<b>売上高</b>	<b>55,556</b>		(11.1%)	<b>78,858</b>	(12.5%)	<b>134,415</b>	(11.9%)	<b>311,957</b>	(17.3%)	<b>61,817</b>	(11.3%)	<b>81,982</b>	(4.0%)	<b>143,800</b>	(7.0%)	<b>329,000</b>	(5.5%)	[58,392]	(5.1%)	[139,714]	(3.9%)	[323,888]	(3.8%)	
[前年為替適用]																								
三和シャッター工業	23,895		(8.9%)	41,321	(4.4%)	65,216	(6.0%)	160,520	(12.8%)	26,324	(10.2%)	42,175	(2.1%)	68,500	(5.0%)	164,000	(2.2%)							
その他国内子会社	5,295		(15.0%)	6,649	(△1.9%)	11,944	(4.9%)	28,581	(11.0%)	5,393	(1.9%)	6,906	(3.9%)	12,300	(3.0%)	29,200	(2.2%)							
ODC(米国)	\$195,857		(△0.2%)	\$222,404	(5.5%)	\$418,261	(2.7%)	\$890,375	(2.7%)	\$198,717	(1.5%)	\$236,282	(6.2%)	\$435,000	(4.0%)	\$970,000	(8.9%)							
	18,130		(15.8%)	21,980	(30.6%)	40,111	(23.5%)	87,247	(25.7%)	20,382	(12.4%)	23,117	(5.2%)	43,500	(8.4%)	97,000	(11.2%)							
ノボフェルム(欧州)	€ 77,679		(△6.9%)	€ 82,548	(△3.1%)	€ 160,227	(△5.0%)	€ 328,219	(△3.1%)	€ 78,759	(1.4%)	€ 83,240	(0.8%)	€ 162,000	(1.1%)	€ 335,000	(2.1%)							
	9,478		(6.9%)	10,676	(23.8%)	20,154	(15.2%)	42,852	(22.3%)	11,048	(16.6%)	11,631	(8.9%)	22,680	(12.5%)	46,900	(9.4%)							
<b>営業利益</b>	<b>△658</b>	[△1.2%]	(+)	<b>5,173</b>	(31.2%)	<b>4,514</b>	[3.4%]	<b>20,649</b>	[6.6%]	<b>574</b>	[0.9%]	<b>4,625</b>	(△10.6%)	<b>5,200</b>	[3.6%]	<b>22,000</b>	[6.7%]	[565]	(+)	[5,153]	(14.1%)	[21,799]	(5.6%)	
[前年為替適用]																								
三和シャッター工業	△534	[△2.2%]	(+)	4,147	(28.9%)	3,612	[5.5%]	13,470	[8.4%]	379	[1.4%]	3,420	(△17.5%)	3,800	[5.5%]	13,900	[8.5%]							
その他国内子会社	25	[0.5%]	(+)	267	(30.4%)	293	[2.5%]	1,323	[4.6%]	38	[0.7%]	261	(△2.3%)	300	[2.4%]	1,435	[4.9%]							
ODC(米国)	\$1,120		(△74.6%)	\$9,330	(10.4%)	\$10,451	(△18.8%)	\$49,681	(1.3%)	\$2,697	(140.7%)	\$12,302	(31.9%)	\$15,000	(43.5%)	\$60,000	(20.8%)							
	103	[0.6%]	(△70.5%)	898	(33.2%)	1,002	[2.5%]	4,868	[5.6%]	276	[1.4%]	1,223	(36.1%)	1,500	[3.4%]	6,000	[6.2%]							
ノボフェルム(欧州)	△€2,012		(-)	€ 76	(+)	△€1,936	(-)	€8,247	(10.7%)	△€957	(+)	△€42	(-)	△€1,000	(+)	€8,500	(3.1%)							
	△245	[△2.6%]	(-)	2	(+)	△243	[△1.2%]	1,076	[2.5%]	△134	[△1.2%]	△5	(-)	△140	[△0.6%]	1,190	[2.5%]							
<b>経常利益</b>	<b>△691</b>	[△1.2%]	(+)	<b>4,990</b>	(24.3%)	<b>4,298</b>	[3.2%]	<b>20,316</b>	[6.5%]	<b>353</b>	[0.6%]	<b>4,446</b>	(△10.9%)	<b>4,800</b>	[3.3%]	<b>21,500</b>	[6.5%]	[352]	(+)	[4,772]	(11.0%)	[21,316]	(4.9%)	
[前年為替適用]																								
三和シャッター工業	△443	[△1.9%]	(+)	4,213	(28.3%)	3,769	[5.8%]	13,769	[8.6%]	474	[1.8%]	3,445	(△18.2%)	3,920	[5.7%]	14,120	[8.6%]							
その他国内子会社	31	[0.6%]	(+)	279	(30.7%)	311	[2.6%]	1,359	[4.8%]	54	[1.0%]	267	(△4.3%)	322	[2.6%]	1,460	[5.0%]							
ODC(米国)	\$1,038		(△72.1%)	\$8,544	(7.5%)	\$9,583	(△17.9%)	\$48,768	(0.9%)	\$2,326	(124.0%)	\$11,473	(34.3%)	\$13,800	(44.0%)	\$57,000	(16.9%)							
	96	[0.5%]	(△67.6%)	822	(29.7%)	919	[2.3%]	4,778	[5.5%]	238	[1.2%]	1,141	(38.7%)	1,380	[3.2%]	5,700	[5.9%]							
ノボフェルム(欧州)	△€2,793		(-)	△€825	(-)	△€3,619	(-)	€5,481	(△25.8%)	△€1,201	(+)	△€798	(+)	△€2,000	(+)	€7,400	(35.0%)							
	△340	[△3.6%]	(-)	△114	(-)	△455	[△2.3%]	715	[1.7%]	△168	[△1.5%]	△111	(+)	△280	[△1.2%]	1,036	[2.2%]							
持分法適用会社投資損益	△61		(-)	41	(△71.3%)	△20	(-)	206	(76.9%)	△160	(-)	145	(254.5%)	△15	(+)	225	(9.0%)							
<b>当期純利益</b>	<b>△1,487</b>	[△2.7%]	(-)	<b>2,403</b>	(10.2%)	<b>916</b>	[0.7%]	<b>10,161</b>	[3.3%]	<b>11</b>	[0.0%]	<b>2,288</b>	(△4.8%)	<b>2,300</b>	[1.6%]	<b>11,500</b>	[3.5%]	[19]	(+)	[2,309]	(152.1%)	[11,409]	(12.3%)	
[前年為替適用]																								
三和シャッター工業	△1,439	[△6.0%]	(-)	2,573	(35.6%)	1,133	[1.7%]	7,216	[4.5%]	315	[1.2%]	2,021	(△21.4%)	2,337	[3.4%]	8,750	[5.3%]							
その他国内子会社	16	[0.3%]	(+)	170	(19.3%)	186	[1.6%]	676	[2.4%]	△15	[△0.3%]	185	(8.8%)	170	[1.4%]	810	[2.8%]							
ODC(米国)	\$503		(△70.4%)	\$1,930	(△36.2%)	\$2,433	(△48.5%)	\$20,633	(△15.1%)	\$1,688	(235.4%)	\$6,411	(232.2%)	\$8,100	(232.8%)	\$34,500	(67.2%)							
	46	[0.3%]	(△65.6%)	186	(△22.7%)	233	[0.6%]	2,021	[2.3%]	173	[0.8%]	636	(240.9%)	810	[1.9%]	3,450	[3.6%]							
ノボフェルム(欧州)	△€2,021		(-)	△€35	(+)	△€2,057	(-)	€2,451	(22.0%)	△€1,351	(+)	△€1,649	(-)	△€3,000	(-)	€2,300	(△6.2%)							
	△246	[△2.6%]	(-)	△12	(+)	△258	[△1.3%]	320	[0.7%]	△189	[△1.7%]	△230	(-)	△420	[△1.9%]	322	[0.7%]							
持分法適用会社投資損益	△61		(-)	41	(△71.3%)	△20	(-)	206	(76.9%)	△160	(-)	145	(254.5%)	△15	(+)	225	(9.0%)							

- 2014年度の[ ]内は、前年の為替換算レートを適用した場合の数値であります。
- 数値は切り捨て。( )内は前年同期増減率、(+)は前年比増加、(-)は前年比減少。【 】内は利益率。
- 在外子会社等にかかる為替換算レートは期中平均レートを使用しています。
- 上記には、三和ホールディングス及び連結相殺が表示されていないため、合計とは一致しません。

## 2. 2014年度第1四半期の決算要約

要約	<p>■売上は、日本・米国・欧州の全エリアで増収(海外は現地通貨ベースにおいても)となった。 利益も全エリアで改善し、連結営業利益は10期振りに黒字転換した。純利益も2001年度の四半期決算発表を開始して以来、はじめて黒字となった。</p>
売上高	<p>■売上は、+11.3%(+62.6億円)、為替影響を除く実質ベースでは+5.1%(+28.4億円)の増収。 国内 : +8.7%の増収。三和シャッターは、病院、工場、マンション、店舗などの旺盛な需要により、重量シャッター(+6.3%)、ビルマンションドア(+20.1%)などビル建材商品が好調維持。住宅ドア(+71.9%)、窓製品(+22.5%)などが引き続き好調。軽量シャッターは、駆込み需要の反動減を主因として減収(▲3.1%)。国内子会社も増収確保。 米国(ODC) : 寒波の影響が大きかったものの、現地通貨ベースで+1.5%の増収。清算したODCフランスの前年売上を除いたベースでは+4.2%の増収。ドア事業ではガレージドア・商業用ドアとも好調に推移し、+5.1%(前年ODCフランスを除いたベース)となった。開閉機事業は+2.6%、自動ドアは+1.2%、車両ドアは▲2.5%となった。 欧州(NF) : 現地通貨ベースで前年比+1.4%の増収。事業別では、ドア・ドアフレームは+5.4%、ガレージドアは▲3.2%、産業用ドアは+2.2%となった。</p>
営業利益	<p>■営業利益は、+12.3億円の大規模改善となり、黒字転換した。増収要因: +8.8億円、原価率改善要因: +4.3億円、販管費増: ▲1.1億円、為替要因他+0.3億円。 国内 : 三和シャッターは+9.1億円の改善。鋼材価格アップの影響および人件費等の販管費の増加があったものの、増収要因に加えて、ビル・マンションドアを中心に販売価格改善が大きく寄与。 国内子会社は+0.1億円の増益。昭和フロント、沖縄三和シャッター、三和タジマは安定した回復傾向が続いている。 米国(ODC) : 前年比では現地通貨ベースで+ \$ 1.6百万の増益。ERP償却など販売管理費が増加したものの、販売価格アップなど原価率の改善が貢献。 欧州(NF) : 前年比では現地通貨ベースで+1.1百万ユーロの赤字縮小。鋼材価格下落、販管費抑制による。</p>
経常利益	<p>■経常利益は、+10.5億円の改善。営業外収益が▲1.9億円となったのは、持分法投資損益の悪化(▲1.0億円)及び保有有価証券減少による配当収入減少(▲1.1億円)によるもの。</p>
四半期純利益	<p>■四半期純利益は、+15.0億円の大規模改善。前年のソフト開発除却損(▲16.4億円)がなくなったため。</p>

## 2014年度第2四半期累計、通期の業績予想

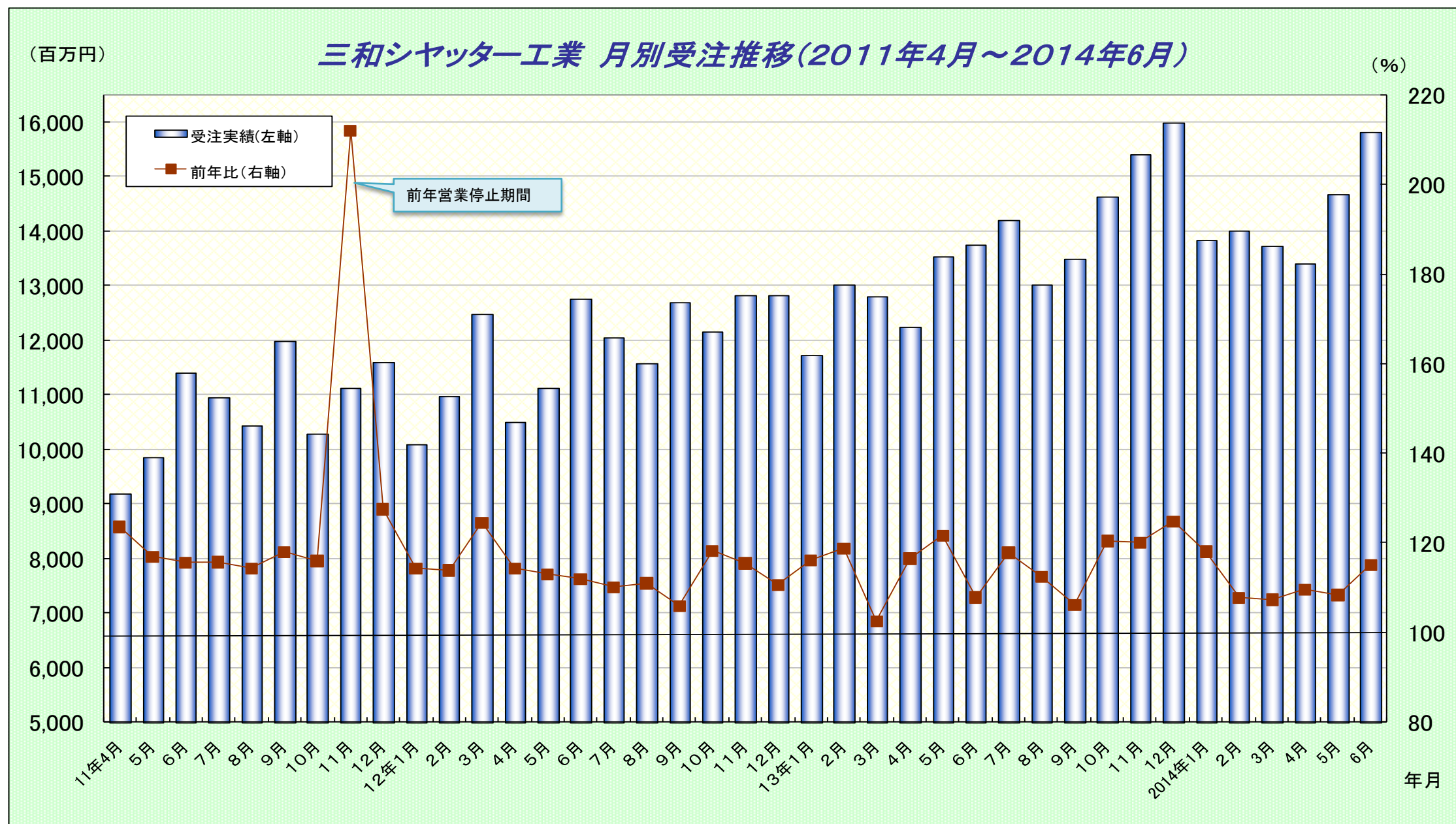
要約	<p>■2Qおよび通期業績の予想は、5月14日発表予想を据置く。アルファ社買収は本年6月に完了したが、今期見通しへの影響は軽微な見込み。</p>
売上高	<p>■国内事業は堅調さを持続しており、欧米事業は概ね計画どおりに推移している。 国内 : 三和シャッターは消費増税の反動減が後半に出る見込みであるものの、受注は計画を上回る水準で推移しており、売上は堅調な推移を見込む。 国内子会社も比較的堅調な非住宅建設投資に支えられ、好調を維持する見込み。 米国(ODC) : ガレージドア、商業用ドア、開閉機の主力事業が好調を維持。車両ドアおよびCDSも回復を見込む。 欧州(NF) : 欧州経済は不透明さは残るものの、ドイツを中心に僅かながら好転しており、期初計画どおりに進捗を予想。</p>
営業利益	<p>■国内は予想を上回るペースを維持しており、海外も予想並みに推移すると見込む。 国内 : 三和シャッターは、増収要因に加えて引き続き販価改善も寄与し、材料費および人件費等のコスト負担増はあるものの、期初予想を過達する勢い。 国内子会社も、緩やかな増収傾向が続き、期初予想の達成を見込む。 米国(ODC) : 2Qに入って1Qの寒波の影響から徐々に回復しており、増収効果に加えてコスト削減効果も現れてきており、期初予想を達成できる見込み。 欧州(NF) : コスト削減策の積極的な展開を引き続き行っており、期初予想は達成できる見込み。</p>

### 3. 三和シャッター工業 製品別受注高・売上高見通し

		2013年度 (H25年度)												2014年度 (H26年度)											
		第1Q				上 期				通 期				第1Q				上 期 (見通し)				通 期 (見通し)			
		受注高	構成比	売上高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比	受注高	構成比	売上高	構成比
シャッター製品	軽 量	(△6.8)		(△5.0)		(△2.3)		(△2.8)		(3.1)		(4.7)		(△0.2)		(△3.1)		(△8.7)		(△3.9)		(△7.1)		(△7.4)	
	重 量	(40.3)		(32.5)		(30.0)		(14.5)		(18.0)		(20.0)		(4.7)		(6.3)		(△2.9)		(7.5)		(△0.8)		(2.4)	
	小 計	(14.1)		(7.8)		(12.9)		(5.0)		(10.6)		(12.3)		(2.5)		(0.8)		(△5.6)		(1.7)		(△3.7)		(△2.2)	
シャッター関連	O S D	(9.0)		(13.2)		(8.4)		(8.4)		(9.8)		(13.3)		(0.3)		(△4.7)		(3.9)		(1.9)		(6.2)		(△0.9)	
	そ の 他																								
	小 計	(9.7)		(7.8)		(12.6)		(7.5)		(8.3)		(12.2)		(9.1)		(9.2)		(4.1)		(△2.4)		(4.0)		(△4.1)	
ドア製品	ビル・マンション	(16.7)		(1.0)		(12.3)		(△1.7)		(15.3)		(8.5)		(15.8)		(20.1)		(2.7)		(9.2)		(1.3)		(5.7)	
	住 宅	(24.6)		(26.1)		(38.8)		(38.4)		(62.8)		(62.7)		(72.2)		(71.9)		(31.7)		(32.1)		(15.2)		(15.2)	
	小 計	(17.0)		(2.8)		(13.1)		(△0.1)		(16.8)		(10.3)		(17.7)		(24.7)		(3.8)		(10.4)		(1.9)		(6.1)	
窓 製 品		(16.2)		(18.3)		(21.7)		(21.9)		(29.4)		(30.1)		(23.3)		(22.5)		(4.0)		(4.8)		(△2.8)		(△2.8)	
エクステリア製品		(△2.0)		(△3.0)		(17.9)		(2.2)		(38.2)		(31.7)		(30.3)		(26.0)		(△1.1)		(16.5)		(3.9)		(11.1)	
その他の製品	間 仕 切 製 品	(29.9)		(17.4)		(21.3)		(21.8)		(23.5)		(21.8)		(18.2)		(5.6)		(21.3)		(18.0)		(20.7)		(17.3)	
	ス テ ン レ ス 製 品	(18.9)		(△2.5)		(15.8)		(1.5)		(29.1)		(6.2)		(31.4)		(38.6)		(37.0)		(26.0)		(20.8)		(20.5)	
	フ ロ ン ト 製 品	(4.3)		(△4.9)		(2.3)		(4.3)		(6.3)		(13.5)		(△21.2)		(△18.0)		(△13.1)		(△4.7)		(△10.2)		(△13.0)	
	自 動 ド ア エ ン ジ ン	(40.9)		(24.0)		(23.1)		(20.8)		(19.3)		(27.9)		(6.3)		(3.8)		(7.1)		(20.3)		(8.3)		(10.4)	
	そ の 他																								
	小 計	(19.0)		(22.9)		(13.1)		(17.6)		(19.1)		(12.5)		(13.9)		(8.9)		(17.8)		(7.1)		(13.6)		(10.0)	
合 計		(14.9)		(8.9)		(13.5)		(6.0)		(14.9)		(12.8)		(11.1)		(10.2)		(2.1)		(5.0)		(1.5)		(2.2)	
ビル建材部門		(24.4)		(13.7)		(18.9)		(5.9)		(17.0)		(13.2)		(13.8)		(15.2)		(5.1)		(8.8)		(4.2)		(5.3)	
店装建材部門		(△6.1)		(△4.8)		(△1.9)		(△2.6)		(3.0)		(5.1)		(△1.7)		(△5.0)		(△10.7)		(△5.2)		(△8.8)		(△8.5)	
住宅建材部門		(15.6)		(17.1)		(25.8)		(22.0)		(37.3)		(36.5)		(29.8)		(28.3)		(7.2)		(11.5)		(1.4)		(2.9)	
メンテ・サービス		(0.4)		(1.2)		(1.7)		(0.5)		(5.9)		(6.8)		(0.9)		(1.5)		(△3.5)		(0.0)		(△1.2)		(△1.6)	
そ の 他		(13.8)		(67.5)		(0.4)		(59.2)		(11.9)		(6.9)		(3.4)		(11.4)		(9.6)		(△11.3)		(1.8)		(1.9)	
		金 額				金 額				金 額				金 額				金 額							
手 持 残 高		67,319				66,901				59,536				77,208				73,036							
うち 仕 掛 品		20,193				18,700				12,455				20,640				21,900							

1. ( )内は、前年増減率を示す。 2. 手持残高は、未発注・未仕入・仕掛品の合計で示す。

#### 4. 三和シャッター工業 月別受注推移



#### ■ 受注動向

**1Qの受注実績は対前年比で+11.1%と期初想定を超えて順調に推移した。**

- ・消費増税駆け込み需要の反動減が懸念されたが、住宅関連商品の受注は堅調に推移し、軽量シャッターが想定範囲内であるものの受注がマイナスとなった。
- ・主力の非住宅分野については、重量シャッター、重量ドア(SD)が受注を牽引し、用途はオフィスや学校施設の伸びが大きい。